

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

9

Sep 2019
Vol.292

【ときめき人】

佐々木 敏朗さん

【特集】

伝わる言葉、つながる気持ち

【今月の表紙】

第101回全国高等学校野球選手権
宮城大会開会式

(関連記事9ページ)





2020年度から小学校の学習指導要領が大きく変わり、小学生の英語の授業時数が増えます。市では、新学習指導要領の完全実施に先立ち、本年度2学期からALT(外国語指導助手)を増員。今号は、英語教育を現場で支えるALTと指導内容を紹介します。



小学生から 英語の読み書きを学習

文部科学省は、全国のどの地域で教育を受けても、一定水準の教育が受けられるように、各学校で教育課程(カリキュラム)を編成する際の基準を「学習指導要領」として定めています。

学習指導要領では、小・中学校、高校ごとに、各教科の目標や大まかな教育内容を定義。各学校では、学習指導要領や年間の標準授業時数を踏まえ、地域や学校の実態に応じて、教育課程を編成しています。2011年度からは、小学5・6年で週に1回、「外国語活動」を授業に取り入れ、18年度からは週に1〜2回(3・4年は年15時間)以上、児童らが英語に触れる機会を設けています。

20年度から始まる小学校の新しい学習指導要領では、全国の小学3・4年で外国語活動の授業時数が増加。5・6年では、従来の「聞く・話す」に、「読む・書く」を加えた「外国語科」が正式な教科になり、アルファベットや約600語の単語を学びます。

ALTを増員して 英語をより身近なものに

市では、新しい学習指導要領を踏まえ、10人で活動していたALTを、本年度2学期から13人に増員。今までは、2週間に1回のペースでした。



【特集】 伝わる言葉、つながる気持ち



■ 外国語活動、外国語科の年間授業時数

	2011～2017年度	2018～2019年度	2020年度～
小学5、6年	外国語活動…年35時間	外国語活動…年50時間以上 ※外国語科の内容も一部含む	外国語科(英語)…年70時間
小学3、4年		外国語活動…年15時間以上	外国語活動…年35時間

外国語活動…歌やゲームなどを通して、楽しみながら聞く、話す力を育成します。

外国語科…聞く、話すに加え、教材を使いながら読み書きを学びます。現在、中学生が学んでいる英語の内容も一部学習します。

各小学校を訪問できなかったALTが、市内の全22小学校には週1回、幼稚園や保育園、こども園には月1回程度訪問できるようにします。訪問回数が増えることにより、子どもたちはALTとコミュニケーションを取る機会が増え、さらに英語に親しめるようになります。

ネイティブな英語で現場を支えるALTの存在



使う機会が少ないからこそ
英語を学ぶ目的を持つ

今では、英語教育の現場になくはならないALTの存在。市では、ALTとのコミュニケーションを通し、子どもたちが外国人に慣れ親しみ、英語への興味を深めてもらうことを目指しています。本年度の2学期から、ALTの人数を増やすことにより、市内の全中学校と3つの小学校に常勤できるようにします。

日本には2018年6月末時点で、全人口の2.9%に当たる263万7251人の外国人が住んでいます。市内の外国人の数は、同時点で339人、市内全人口の0.4%と国内の平均を下回り、普段の生活で外国語を使う機会が少ないの

が現状です。外国人と触れ合う機会が少ないことで、外国語の必要性を感じにくい環境になっています。

ALTとして、13年間現場を支えている小野寺ルーシーさんは「外国語を使う機会が少ないからこ

他国の文化を知るきっかけに

オーストラリアからALTとして登米市に来て、3年になります。

子どもたちの英語力は、一人一人差がありますが、話すことに意欲的で、楽しく授業を受けている印象があります。

授業は、語学力の向上だけでなく、違う国の文化や歴史に触れ、外国に興味を持つきっかけとなるように心掛けています。言語には必ずその国の文化が含まれています。そういった部分も授業を通して学んでもらいたいと思います。



ALT イーリ マークさん(25)



ALT 小野寺 ルーシーさん(39)

そ、学ぶときは目的をつくるのが一番大切」と自身が日本語を勉強したときの経験から、目的を持つ重要性を強調します。「目的を持つために、英語で道案内する授業では、登米市にあるものを使うようにしています。身近なものを使うことで、実際に英語を使う場面をイメージしやすくなります。これからALTが増えることで、子どもたちと一緒にいられる時間が増えるので、私たちのような外国人との会話を楽しみなながら、英語に興味を持ってくれることを期待しています。休み時間や廊下であいさつをするときなど、日常で英語を使ってもらえるようになることがALTの役割だと考えています」。

市内に勤務するALTそれぞれが、教員らと連携を取りながら、子どもたちが楽しく理解しやすいように、ゲームやクイズを考えるなど、授業を工夫しています。

英語を学ぶだけでなく コミュニケーションの時間として

2020年度から、小学5・6年の英語が、正式な「外国語科」になります。小学校に英語を専門とする教員は少ないのが現状です。

新学習指導要領により授業時数が増える英語教育に向けて、読み書きの指導などを含め、現場では、研修会への参加などによる教員のスキルアップが進められています。

市内の小学校で唯一の英語専科教員である小野寺美和さんは「外国語活動は、英語を覚える以外にも、コミュニケーションや他国の文化を学

ぶ時間です」と授業の目的を説きます。

小学校の外国語活動では、ゲームを交えながら単語を学んだり、自己紹介などを通して、他の児童や生徒、教員とコミュニケーションを取ったりしながら、発音や文法を学んできます。

「改まって友人と自己紹介をすることは、普段の生活ではあまりないと思いますが、英語で会話することで、互いに新しい一面を見つけることがあります。単語を覚えるだけ



英語専科教員
小野寺 美和さん(51)



英語で、お互いを紹介し合い、コミュニケーションを取る生徒たち。

授業の目的ではありません。友人とコミュニケーションを取ること、気が付かなかつた趣味や性格を知ることができ、今まで以上に親密になれることがあります。ALTとの授業では、他国の文化や歴史を知ること、視野が広がり、本当に目指したい自分の夢が見つかることもあると思います」と英語を学ぶ以外のコミュニケーションの重要性も指摘します。

「子どもたちが早い段階でネイティブな英語を話せるALTとコミュニケーションを取ることで、英語のリズムや発音に慣れ親しむことができます。今までに比べて英語を学ぶ時間が長くなり、外国人が身近な存在になることで、英語に対する苦手意識を持たなくなると思います」と期待を込めます。

学んだことを 将来に役立てていきたい——

Interview



須藤 莉央さん(11)
(横山小6年)

4年生からALTのカシディ先生の授業を受けています。授業では、覚えた単語でいろいろなゲームをしたり、歌舞伎や落語など、日本の伝統芸能を英語で紹介したりしています。ほかの授業と違って、周りの友達とコミュニケーションを取りながら

受けられます。カシディ先生が話してくれる体験談が面白いので、授業が明るい雰囲気です。中学校でも英語を勉強して、将来は道に迷っている外国人がいたらちゃんと教えてあげられるくらい話せるようになりたいです。

英語が「話せる」を 当たり前前の感覚へ

今の子どもたちが社会人になる頃には、今以上にグローバル化が進むことが予想されます。子どもたちの明るい未来のために、市の教育が大きく変わろうとしています。今後の取り組みについて、市教育委員会の高橋富男教育長に話を聞きました。



市教育委員会
高橋 富男教育長(67)

市内にいても 英語を使う時代へ

今まで、英語教育は「読む、書く」といった読解力の育成が中心でしたが、これからは「聞く、話す」といった子どもたち一人一人のコミュニケーション力を伸ばしていくことが求められます。

日本は、外国人観光客や海外留学生の増加など、国際化が進んでいます。市内の農家や工場にも海外から注文が入ったり、外国人技能実習生を受け入れる企業があったりします。今までは、海外に行かないと使う機会がなかった英語が、日本にいても当たり前前

に使うようになってきます。

これからの時代は、英語を話せることがすごいことではなく、当たり前という感覚になってきます。市では、そういった国際化が進む時代に対応できる人材を育成したいと考えています。

より多くの文化に触れ 新しい刺激を

2学期からALTを増やすことによって、子どもたちが外国人から学ぶ機会が増えますが、これは学力の向上のみを目的としていません。

まずは、簡単な英語で聞く、話すといったコミュニケーション



ションを取ることで、学ぶことを楽しいと感じてもらえることが第一です。将来的に、中学英語は、小学校で学んだことを生かしながら、全て英語で指導し、子どもたちもそれに受け答えできるような授業を目指しています。

市で採用しているALITは、日本語が話せることを重視しています。これは、子どもたちがコミュニケーションを取りやすいことを優先しているためです。

市独自の取り組みとして



登米市独自で取り組んでいる「インターナショナルデー」。普段とは違う、さまざまな国から来ているALITと触れ合うことで、外国に対する視野を広げ、外国の生活や文化を学ぶ。

は、希望する小中学校に、4、5人のALITが訪問する「インターナショナルデー」を実施しています。普段接しているALIT以外と触れ合うことで、より多くの文化や歴史が学べ、新しい発見につながると思っています。

また、今までは同じ学校に長く在籍することが多かったALITを、ほかの教員と同じように、3年程度の期間で異動させるようにします。出身国の違うALITが、定期的に異動することで、子どもたちが複数の文化に触れることができ、ALIT自身にも新しい刺激になればと期待しています。

意欲的に 取り組める科目に

これからは単語や文法だけを覚える暗記科目ではなく、学んだ表現を用いて自分の考えを話すなど、さまざまな角度から英語を学習していくこととなります。英語に慣れ親しむ面白さや、英語が使えるようになる喜びを実感し、子どもたちももっと知りたい、もっと学びたいと思える授業になるよう取り組んでいきたいと考えています。

東北トップ選手集結

長沼で河北レガッタ2000

「第28回河北レガッタ2000」(河北新報社・宮城県ボート協会・とめ漕艇協会・市主催)は6月28から30日まで、長沼ボート場で開かれ、中学生から社会人まで104クルー234人が出場し、59レースを競いました。本市の上位入賞者は次の通り(3位まで紹介)。

▶中学男子シングルスカル=①三浦(佐沼中)②遠藤(佐沼中)③熊谷(佐沼中)▶中学女子シングルスカル=②木川田(佐沼中)▶中学女子ダブルスカル=①安部、大友(佐沼中)▶高校女子シングルスカル=③佐藤(佐沼高)▶高校女子ダブルスカル=③千葉、佐藤(佐沼高)▶高校男子ダブルスカル=③田村、寺田(佐沼高)▶高校男子舵手付きクォドルプル=②及川、大友、阿部、佐藤、大槻(佐沼高)



選手たちは、沿岸からの声援に応えるように、歯を食いしばりながらゴールを目指していました。

個性豊かな作品集結

一人一人が主役の文化祭

「第13回登米市民文化祭」(登米市文化協会主催)は6月29、30の両日、登米祝祭劇場で開かれ、約1100人が展示やステージ発表の鑑賞に訪れました。

展示発表には、絵画や俳句、陶芸など15団体が出展し、156作品が展示。ステージ発表では、33団体が舞踊や演奏など77演目を披露しました。猪股誠悦さん(69)=中田町並柳=は「今回、初めて自分の作品を出展しました。展示されている一つ一つの絵画作品から、写真以上の迫力を感じます。それぞれ個性豊かで、違う感性の作品が並んでおり、とても面白いです」と、展示作品に目を細めていました。



ステージ発表では、各団体が日頃の練習の成果を披露し、来場者を楽しませました。

可能性広がる体験を

おとなの幾何学^{きかがく}絵画教室

本市中田町出身でフランス・パリ在住の造形作家、佐藤達^{さとう}さんを講師に迎えた「おとなの幾何学絵画教室」は7月6日、中田生涯学習センターで開かれ、市内外から受講を希望した17人が参加しました。

教室のテーマは「直線」。参加した木村創子^{きむら}さん(39)=石越町駅前=は「黄金比を教えてもらいながら、自由に描きました。描く喜びを知ると、ほかの作品を見る目も変わり、楽しさが2倍に広がりますね」と笑顔で話していました。佐藤さんは「この体験がいつか、自分の将来の可能性を広げるきっかけになってくれれば」と一人一人のデッサンに丁寧にアドバイスしていました。



佐藤さんは「幾何学アート」の世界的作家。帰郷のたびに絵画教室などを開催し、芸術に触れる楽しさを伝えています。

市工業団地へ初立地 地域と産業の発展に期待

『ニッケ機械製作所』新工場建設に関する立地協定式は7月10日、市消防防災センターで開かれ、市は県、ニッケ機械製作所(長岡豊代表取締役社長)と長沼第二工業団地への工場建設に関する協定を結びました。

長沼第二工業団地は2017年4月から分譲を開始しており、今回が初めての企業立地になります。新工場は、ニッケ機械製作所にとっても東北地方初の製造拠点として建設するもの。協定には、新工場建設に係る工事が円滑に進むように支援することや地元からの雇用に配慮することなど、操業開始に向け相互に協力していく内容が盛り込まれています。



写真左から、遠藤副知事、長岡社長、熊谷市長。長岡社長は「地域に貢献できるような企業を目指す」と意気込みを話しました。

正しい理解に向けて ハンセン病協議会が決議

「全国ハンセン病療養所所在市町連絡協議会」(渡部尚会長・東京都東村山市長)の総会が7月11日、登米市内のホテルで開かれ、国の療養施設がある12市町の首長や議長、関係者ら約60人が出席しました。

総会では、渡部市長が「ハンセン病家族訴訟の熊本地裁判決で差別被害が認定され、家族への補償が命じられました。今後もハンセン病の正しい理解に向けて、歩みを進めていきたい」とあいさつし、国に求める15項目の決議を採択しました。翌日12日には、迫町新田地区にある国立療養所東北新生園を訪問。出席者らは霊安堂の前で一人ずつ献花し、故人をしのびました。



施設入所者の平均年齢は85.9歳。高齢化が進む入所者の生活環境の整備やサポートなど、国に要請する決議を採択しました。

夢の舞台を目指して 佐沼高が宮城大会で宣誓

「第101回全国高等学校野球選手権宮城大会」の開会式は7月13日、楽天生命パーク宮城(仙台市)で開かれ、佐沼高野球部の千葉充紘主将(17)＝津山町本町一丁目＝が選手宣誓を務めました。

選手宣誓は、組み合わせ抽選会で立候補した44チームの中から抽選で決定。開会式で千葉主将は「平成から令和へ、新しい時代の幕開けの大会に臨めることを誇りに思う。支えてくれた人たちや応援してくれる人たちに感謝の気持ちを込めて全力でプレーし、たくさんの笑顔の花を咲かせる」と宣誓。仲間たちと令和最初の夏を精いっぱい戦い抜くことを誓いました。



選手宣誓する千葉主将。高校球児らしい力強い声を球場全体に響かせ、会場からは大きな拍手が送られました。

不法投棄をなくし美しい「登米」を将来へ



しない、させない、
許さないの意識で根絶

私たちの普段の生活や事業活動からは、大量の廃棄物が排出されています。その廃棄物を定められたルールに従わず、不法投棄する人が後を絶ちません。

不法投棄されたものは、産業廃棄物や家電製品、家庭ごみなどさまざまですが、軽い気持ちのポイ捨ても不法投棄という犯罪行為に含まれ、厳しい罰則が科せられます。不法投棄によって、美しい自然や景観を損なうだけでなく、有害物質が含まれていた場合は、健康や生活環境に悪影響を及ぼすことが考えられます。投棄物が河川から海に流れ出れば、海洋汚染にもつながります。さらに、投棄物を撤去するには、多くの労力と処理費用がかかることとなります。

豊かで美しい自然を子どもたちに残すため、市民一人一人が、不法投棄は「しない」「させない」「許さない」とい

う意識を持ち、根絶しましょう。

不法投棄されない環境づくりを

不法投棄は、山林や河川敷など、人目に付きにくい場所などで多く見られます。不法投棄された廃棄物は、投棄者が判明しない場合、土地の所有者や管理者が処理しなくてはなりません。

不法投棄対策として、柵やフェンス、看板の設置、草刈りなど、適正な管理による環境づくりも大切です。

不法投棄・野外焼却の罰則

廃棄物を不法投棄した者及び違法に焼却した者(未遂行為も含む)は、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金(法人は3億円以下の罰金)、または併科する

野外焼却の禁止について

廃棄物の焼却は、法律で定められた基準を満たしている焼却炉での焼却や、農業を営むためなど、やむを得ない軽微な焼却を除き、禁止されています。

少しの量であっても、紙類やビニール類、プラスチック類など日常生活から排出されるごみの焼却は、軽微なものとしては認められません。紙類は資源回収に出すなど、適切な処分をお願いします。

また、法律で例外とされた軽微な焼却や農業を営むための焼却であっても、煙やにおいなどで近隣住民の生活環境に悪影響を与える場合は、認められず、指導の対象になります。

廃棄物は適正に処理し、快適な生活環境が保たれるよう、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)

☎0220(58)5553

幼児教育・保育の無償化10月からスタート

人格形成の基礎を培う幼児教育の機会を保障するとともに、子育て世代の経済的な負担軽減のため、10月から幼稚園、保育所、認定こども園などの利用料が無償化されます。

無償化の対象範囲

■幼稚園、保育所、認定こども園など

【対象者・利用料】幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する3歳から5歳までの全ての子どもが利用料が無償化されます

※実費として徴収されている費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は、無償化の対象外です

※幼稚園は、満3歳(3歳になった日)から、保育所は3歳児クラス(3歳になった後の最初の4月以降)から無償化されます

※0歳から2歳児クラスまでの子どもは、住民税非課税世帯を対象として無償化されます

【対象施設・サービス】幼稚園、保育所、認定こども園に加え、地域型保育事業(小規模保育、事業所内保育など)、企業主導型保育事業も無償化の対象です

■幼稚園および認定こども園の預かり保育

【対象者・利用料】幼稚園の預かり保育を利用する子どもは、新たに保育の必要性があると認定を受けた場合には、幼稚園授業料の無償化(上限月額2万5700円)に加え、最大月額1万1300円までの範囲で預かり保育の利用料が無償化されます

※認定こども園における1号認定の子どもが利用する預かり保育も含まれます

■認可外保育施設など

【対象者・利用料】認可外保育施設などを利用する子どもは、保育の必要性があると認定された3歳から5歳までの子どもを対象として、月額3万7千円までの利用料が無償化されます

※0歳から2歳までの子どもの利用料は、住民税非課税世帯を対象として無償化されます

税世帯を対象として、月額4万2千円まで無償化されます

【対象施設・サービス】認可外保育施設、認可外の事業所内保育施設など

※子ども・子育て支援法に基づく一時預かり事業、病児保育事業およびファミリー・サポート・センター事業も対象になります

障害児通所施設

【対象者・利用料】児童発達支援、保育所等訪問支援のサービスを利用する3歳から5歳までの全ての子どもが利用料が無償化されます

※幼稚園、保育所、認定こども園と障害児通所施設の両方を利用する場合は、両方とも無償化の対象になります

食材料費の取り扱い

無償化に伴い、これまで保育料の一部として徴収されていた3歳から5歳までの保育所や、認定こども園の保育機能を利用する子どもの副食費

が実費徴収となります。※年収360万円未満の世帯や小学校就学前の範囲で教えて3人目以降の子どもは、支払いが免除されます

対象となるための手続き

幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業を利用する子どもは、新たな手続きは必要ありません。幼稚園および認定こども園

の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり事業などを利用する子どもについては、新たに認定手続きが必要です。詳しくは、利用施設または市公式ホームページでご確認ください。

【問い合わせ】

▼教育委員会教育部学校教育課(教育振興係)
☎0220(34)2679

▼福祉事務所子育て支援課(子ども保育係)
☎0220(58)5562

区分	対象施設・サービス	対象になるための手続き	対象者	無償化の範囲
幼稚園、保育所、認定こども園 などを利用する子ども	幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育事業	不要	0～5歳(小学校就学前) ※0～2歳児クラスの子どものみ対象	無償 ※実費徴収している経費は、引き続き利用者の負担となります
	幼稚園および認定こども園の預かり保育	保育の必要性があることの認定が必要	3～5歳(小学校就学前) ※満3歳になった日から満3歳後最初の3月31日までの子どもは、住民税非課税世帯のみ対象	最大月額11,300円まで(注) ※満3歳になった日から満3歳後最初の3月31日までの子どもは、16,300円まで
上記施設を利用しない子ども	認可外保育施設(事業所内保育施設を含む)、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業など	保育の必要性があることの認定が必要	3～5歳(小学校就学前) ※満3歳になった日から満3歳後最初の3月31日までの子どもは、住民税非課税世帯のみ対象	合計で月額37,000円まで
			0～2歳の住民税非課税世帯	合計で月額42,000円まで

(注) 利用日数に応じて月額の上限額は変動します。(日額450円×利用日数)

Information
03

登米懷古館 リニューアルオープン

市の貴重な文化財を守るため、老朽化した登米懷古館を移転新築しました。

設計は、登米町にある森舞台や新国立競技場の設計に携わった隈研吾建築都市設計事務所が担当。登米産のスレートや市内産材を使用しています。

施設の利用促進に向けて、開館イベントを開催します。

■プレオープンイベント

【日時】9月4日(水)午前10時30分〜11時40分

【場所】とよま観光物産センターホール



【内容】①開会行事 ②完成記念講演「登米の可能性、日本の可能性」

▼講師／隈研吾氏、残間里江子氏

■開館記念式典

【日時】9月8日(日)午前11時〜午後3時

【内容・場所】①開式(午前11時)／登米懷古館 ②記念講演「登米懷古館所蔵の伊達政宗関係資料について」▼講師／佐藤憲一氏(午後1時15分)／登米公民館

【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興室(文化財文化振興係)

☎ 0220(34)2332



残間 里江子氏

隈 研吾氏

Information
04

牛の飼養管理技術を競う 第13回市畜産共進会



チャンピオン賞/まさひろ号

市畜産共進会が7月11日、南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚や、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催しています。

今年の共進会には、延べ61頭が出品。上位入賞牛は県共進会の出品牛候補になります。結果は次の通り。

●チャンピオン賞▼まさひろ号／小野寺正人(迫町)

●最優秀賞▼1区(若雌の1) Ⅱまさひろ号／小野寺正人(迫町) ▼2区(若雌の2) Ⅱみその号／船島一芳(中田町) ▼

3区(経産) Ⅱよし号／石川信喜(南方町) ▼4区(高等登録群) Ⅱ中田町和牛改良組合(りこ号／N・O・A、はくね号／粕谷邦夫) ▼5区(父系群) Ⅱ迫町和牛改良組合(ひめか号／飯塚忠信、たいあん号／佐々木啓次、ひろしおり号／伊藤博幸)

●優秀賞▼1区(若雌の1) Ⅱめいほりきた号／佐藤浩志(米山町)、うづき号／佐々木昌典(豊里町) ▼2区(若雌の2) Ⅱさくら号／千葉美芳(石越町)、ひろしおり号／伊藤博幸(迫町) ▼3区(経産) Ⅱりこ号／N・O・A、なおかつ号／千葉明志(迫町) ▼4区(高等登録群) Ⅱ迫町和牛改良組合(みくり号／千葉康之、かまふく号／千葉弘喜) ▼5区(父系群) Ⅱ中田町和牛改良組合(ゆきな号／N・O・A、まつひろみ35号／菅原寛治、ゆっけ号／千葉一造)

●優良賞▼1区(若雌の1) Ⅱひろかつただ号／守屋和典(迫町)、ひさいと号／高橋徹(南方町)、のんのん号／須藤彰(登米町) ▼2区(若雌の2) Ⅱ

たいあん号／佐々木啓次(迫町)、せんかつ号／渡邊哲雄(中田町)、ゆきな号／N・O・A ▼3区(経産) Ⅱなな号／阿部寿(石越町)、ひろひめ号／佐藤伸(豊里町)、はれゆき号／佐藤宜克(石越町)

●団体賞▼第1位 Ⅱ迫町和牛改良組合 ▼第2位 Ⅱ中田町和牛改良組合 ▼第3位 Ⅱ南方町和牛改良組合

県総合畜産共進会が開催されます

■肉豚の部
【日時】9月6日(金)午前11時30分〜午後1時30分

【場所】宮城県食肉流通公社(米山町)

■肉用牛の部・試食販売会
【日時】9月14日(土)午前9時30分〜午後2時

【場所】みやぎ総合家畜市場(美里町)

■乳用牛の部
【日時】9月25日(水)午前9時30分〜午後2時

【場所】みやぎ総合家畜市場(美里町)

【問い合わせ】宮城県畜産協会経営支援課

☎ 022(298)8473

FAX 022(292)5395



Information
06

令和最初の成人式 実行委員を募集

令和2年登米市成人式を開催します。開催に当たり、式典の企画・運営に協力できる実行委員を募集します。

■成人式

【日時】令和2年1月12日(日)午後1時開式(受付)午前11時30分〜午後0時30分

【場所】登米総合体育館(とよま蔵ジヤム)

【対象者】平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれ、市内の中学校を卒業ま

たは令和元年9月1日現在、市内に住所がある人
※対象者には、11月に案内状を送付します。案内状が12月上旬までに届かない場合は、問い合わせください

■実行委員の募集

実行委員の活動は、月1回程度です。協力いただける場合は、9月20日(金)までに電話で申し込みください

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)

☎0220(34)2698

【日時】9月13日(金)午前9時〜午後0時20分

【場所】中田中学校(体育館)



Information
07

中学生が日頃の思い 夢や希望などを主張

「第41回少年の主張登米地区大会・第57回登米市中学校弁論大会」を開催します。

市内全中学校から2人の代表が参加し、日頃感じていること、未来に向けての夢や希望などを発表します。現代の中学生が、どんな悩みや考えを持って生活しているかを知

る貴重な機会です。

【入場料】無料

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)

☎0220(34)2698

Information
05

市内施設の 指定管理者を募集

公の施設を管理運営する、指定管理者(団体)を募集します。個人は応募できません。

【募集・申請期限】9月20日(金)午後5時

【募集要項・申請書】指定管理者を募集する施設の担当部署で配布します。募集・申請に関する質問や詳細は、担当部署まで問い合わせください

【指定期間(予定)】令和2年4月1日〜令和5年3月31日

【選定方法】市の公の施設指定管理者選定委員会にて、書類およびヒアリング審査を実施し、各施設の管理運営に最も適した団体を候補者に選定します。その後、市議会での承認を受け、指定管理者に指定

【指定管理者を募集する施設】

公の施設の名称	問い合わせ先(担当部署)
登米祝祭劇場(愛称:水の里ホール)	企画部市民協働課 ☎0220(22)2173
登米市斎場	市民生活部環境課 ☎0220(58)5553
豊里地域産物活用施設(愛称:産直がんばる館)	産業経済部 産業振興課 ☎0220(34)2716
津山木工加工研修施設	
登米森林公園	
米山産地形成促進施設(愛称:ふる里センターY・Y) 米山西野農村公園	産業経済部 商業観光課 ☎0220(34)2734
東和物産館(愛称:林林館) 東和活性化施設(愛称:森の茶屋)	
もくもくランド	
長沼フートピア公園	
登米市道の駅三滝堂地域活性化施設	
登米市東和総合運動公園	教育委員会 教育部生涯学習課 ☎0220(34)2698
登米市長沼ポート場クラブハウス	
とよま観光物産センター(愛称:遠山之里)、春蘭亭、登米寺池城址公園、登米駒つなぎの広場、歴史資料館(警察資料館、教育資料館、水沢県庁記念館、伝統芸能伝承館(愛称:森舞台))※登米懐古館を除く	教育委員会 教育部文化財文化振興室 ☎0220(34)2332

Information
08

スマイル・とめっこ
こどもまつり開催



「みんなで育てよう！スマイル・とめっこ登米市の子どもまつり」をテーマにこどもまつりを開催します。今年も、移動市長室も同時開催します。

【日時】9月22日(日) 午前10時～午後2時30分

【場所】迫体育館、迫公民館

【イベント】▼グリーンワールドあそびうたコンサート
①午前10時10分 ②正午▼人形劇「ピノキオ」
①午前11時10分 ②午後1時▼キッズ・サッカー(宮城県サッカー協会)

①午前10時45分(対象は4、5歳児25人) ②午後0時45分(対象は小学1～3年生25人)

【各種コーナー】午前10時45分～午後2時20分▼あそびのワークショップ体験コーナー

(レッツ！フライ!!、とんでけ☆UFO、カタカタペンギン)

▼フードコーナー(抹茶、ドク、焼きそば、弁当など)

【参加費】無料(フードコーナーは有料)

【持ち物】上靴
【問い合わせ】南方子育てサポートセンター
☎0220(58)5558

■移動市長室

子育て世代と市長の意見交換会を実施します。子育てしやすいまちになるために必要なことなど、皆さんの声を聴かせてください。

【時間】正午～午後1時

【場所】迫公民館(集雲室)

【申込方法】申込書に必要事項を記入し、8月30日(金)まで申込先へ提出してください
※申込書は市公式ホームページからダウンロードできるほか、市内児童館、子育て支援センターで配布しています

【申込先】市内児童館、子育て支援センター

【定員】15人程度

【問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
☎0220(22)2090



Information
09

消費税引き上げに伴い
上・下水道料金を改定

10月から消費税率が8%から10%に引き上げられることに伴い、上・下水道料金も11月検針分から新しい税率での計算になります。

新料金は、基本料金と従量料金ともに従来の単価に消費税増額分を加えた料金表のとおりです【下表】。

主な一般家庭(メーター口径13^{ミリメートル}・20^{ミリメートル})の料金比較については【左表】をご覧ください。

■上・下水道料金比較表

(小口径：φ13mmφ20mm)

使用水量	現行(円)	改定後(円)	比較増減(円)
0m ³	上水道料金	1,296	1,320
	下水道料金	1,543	1,571
	合計	2,839	2,891
5m ³	上水道料金	2,016	2,055
	下水道料金	1,543	1,571
	合計	3,559	3,626
10m ³	上水道料金	2,736	2,790
	下水道料金	1,543	1,571
	合計	4,279	4,361
15m ³	上水道料金	3,996	4,075
	下水道料金	2,313	2,356
	合計	6,309	6,431
20m ³	上水道料金	5,256	5,360
	下水道料金	3,083	3,141
	合計	8,339	8,501
25m ³	上水道料金	6,516	6,645
	下水道料金	3,908	3,981
	合計	10,424	10,626
30m ³	上水道料金	7,776	7,930
	下水道料金	4,733	4,821
	合計	12,509	12,751
35m ³	上水道料金	9,036	9,215
	下水道料金	5,558	5,661
	合計	14,594	14,876
40m ³	上水道料金	10,296	10,500
	下水道料金	6,383	6,501
	合計	16,679	17,001

【問い合わせ】

▶水道事業所水道管理課 ☎0220(52)3311
▶建設部下水道課 ☎0220(34)2359

■水道料金表

令和元年11月検針分から適用

口径およびブロック別	基本料金(円/月)	従量料金		
		水量区分(m ³)	水量単価(円/m ³)	
小口径	φ13mm φ20mm	A	1～10	147
		B	11～50	257
		C	51以上	267
中口径	φ25mm φ30mm φ40mm	A	1～100	162
		B	101～400	178
		C	401以上	199
大口径	φ50mm φ75mm —	A	1～500	162
		B	501～2,000	189
		C	2,001以上	210

※料金には、消費税等(消費税及び地方消費税)を含んでいます
※口径φ100mmも消費税率引き上げにより10%の消費税になります

■下水道使用料金表

令和元年11月検針分から適用

基本料金		従量料金	
使用水量(m ³)	料金(円/月)	水量区分(m ³)	水量単価(円/m ³)
0～10	1,571	11～20	157
		21～50	168
		51～200	173
		201以上	178

※料金には、消費税等(消費税及び地方消費税)を含んでいます
※公共下水道、農業集落排水、市管理浄化槽を使用している人が対象になります

Information
10

OH!TOME(おとめ)
カフェでスキルアップ



および年齢を記入して、郵送、ファクシミリ、電子メール、電話で申し込みください

【申込期限】10月4日(金)
【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)

〒987-0511 登米市

追町佐沼字中江2-1-6

☎0220(22)2173

FAX 0220(22)9164

✉shiminkyodo@city.com

e.miyagi.jp

市は、女性が職場や地域の中で活き生きと活動するために、必要なスキルを身に付ける女性リーダー養成講座を開催します。

【対象】市内に在住する20〜60歳の女性40人(昼の部、夜の部各20人)。2講座以上を受講した人に修了証を授与します

【受講料】無料

【講師】阿部侑生氏(コーチング研修会社ドリムフィールド)

【場所】迫公民館

【託児】無料/対象児1〜6歳の未就学児(定員5人程度)/要事前申し込み

【申込方法】市公式ホームページに掲載している申込書、または任意の様式に①住所②氏名③年齢④電話番号⑤託児希望の場合は、お子さんの氏名

	日時	講座内容
昼の部	10月16日(※) 午後1時30分～4時	開講式 ぶれない自分軸を作る! 言葉の力と脳の働きについて
	10月23日(※) 午後1時30分～4時	軽やかに行動できる人になる! 女性のためのコーチング
夜の部	10月21日(※) 午後7時～9時	相手の心に届く話し方、伝え方について
	10月28日(※) 午後7時～9時	人間関係が楽しくなる! 相手のタイプに合わせたコミュニケーション 閉講式

※詳しくは、市公式ホームページをご覧ください

Information
11

投票立会人を募集します

10月27日執行の宮城県議会議員一般選挙の投票立会人を募集します。

【仕事内容】期日前投票所および投票当日の投票所等有権者の代表として、公正に投票されているかを確認します

【対象者】①市の選挙人名簿に登録されている②特定候補者や政党などに直接関係がない③明るい選挙の推進に理解がある

【手当】「選挙長等の費用弁償に関する条例」に基づき支給

【人数】1投票所につき2人

【選考】①募集人数を超えた場合は、市選挙管理委員会選挙考②選考結果は、応募者全員に文書で通知

【応募方法】所定の応募用紙に必要な事項を記入し、居住地の総合支所市民課地域振興係に提出してください。応募用紙は、各総合支所と選挙管理委員会(追庁舎3階)に備え付けています。また、市公式ホームページからダウンロードできます

【応募期限】9月6日(金)

【問い合わせ】市選挙管理委員会
☎0220(22)2198



知っておきたい
ペットの飼い方・マナー



■犬を飼うときは

散歩の際には、ふんを入れる袋を持ち歩き、必ず飼い主が持ち帰ってください。

ほかにも犬の飼い主は、鳴き声や臭いなどで、周囲に迷惑を掛けないように心掛け、犬が好きな人も苦手な人も気持ちよく暮らせるようにしましょう。

■猫を飼うときは

猫の飼育は屋内が基本です。屋外に出すと、ほかの猫からの病気感染や交通事故、虐待の危険にさらされます。

また、ほかの猫と接触することで野良猫が増え、近隣に迷惑をかけることがあります。不幸な命を増やさないために、不妊去勢手術をすることも大切です。

■ペットと共に人生を歩む覚悟を

改正動物愛護管理法が平成25年9月に施行され、動物の飼い主はその命を終えるまで適切に飼養する「終生飼養」の責任が明確化されました。途中で飼育を放棄したりすることのないよう、自分が最後まで動物の世話をできるか充分考えて飼い始めましょう。



【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)
☎0220(58)5553

Information
12

市民向け公開講座を 開催します

市は平成30年12月に東北工業大学と連携協定を締結しました。連携協定事業の一つとして「市民向け公開講座」を実施します。

1回目の公開講座は、登米町で大学生と一緒にまちづくり活性化に取り組んでいる東北工業大学工学部建築学科講師の中村琢巳氏が講演します。

【日時】9月19日(木)午後5時30分～午後7時

【場所】蔵の資料館(エビキホール)

※車でお越しの際は、高倉勝子美術館隣の「観光駐車場」に駐車してください

【講演テーマ】とよま城下町の魅力～歴史ある建物を未来へ伝える～

【講演内容】明治時代の近代洋風建築をはじめ、寺社や武家屋敷、町家などが織りなす、とよま城下町の魅力を建築史の視点からたどります。魅力ある町並みと建物を未来へ伝えるための課題やアイデアについての講演もあります

【参加費】無料

【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メールのいずれかで申し込みください

※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、電話番号を記入し、「9月19日開催市民向け公開講座参加希望」と明記してください

※第2回公開講座は10月下旬に津山町内で開催予定です

【申し込み・問い合わせ】産業經濟部産業連携推進課(産業連携係)

☎02220(34)2549
FAX02220(34)2802

✉sangyorenkei@city.to
me.miyagi.jp



登米町で建物の歴史を調査する
東北工業大学の学生たち

Information
13

市民満足度の向上に向けて まちづくり市民意向調査を実施

市民の施策満足度を調査

市の一体感の醸成と持続的な発展を目指し、平成27年9月に「第二次登米市総合計画」を策定し、さまざまな施策を実施しています。

計画期間は10年で、折り返しの時期を目前に控えていることから、これまでの成果を把握し、今後のまちづくりに生かすため、本年4月、18歳以上の市民の皆さんから無作為に抽出した5千人を対象に「まちづくり市民意向調査」を実施しました。

調査結果

今回の市民意向調査は、第二次登米市総合計画の五つの基本政策に属する58の施策項目を対象に、「満足度」「重要度」について評価いただき、回収率は32.1%でした。

調査は、各施策に対し「満足である」と評価する場合には4点、「ある程度満足である」場合には3点、「あまり満足で

第二次登米市総合計画 五つの基本政策

生きる力と創造力を養い自ら学び人が「そだつ」まちづくり 【政策分野】子ども、生涯学習・スポーツ、文化・交流
安全安心な暮らしを支える笑顔で健康に「いきる」まちづくり 【政策分野】健康・医療、福祉・生活、防災・安全
地域資源を活かし魅力ある元気な産業を「つくる」まちづくり 【政策分野】農林業、起業・創業、商工業・観光
自然と生活環境が調和し人が快適に「くらす」まちづくり 【政策分野】環境・循環型社会、土地利用・社会基盤
市民と行政が「ともに」創る協働によるまちづくり 【政策分野】協働・参加、行財政運営

ない」場合には2点、「満足でない」場合には1点として評価いただき、その結果、五つの基本政策全体の満足度の平均は、2.50点でした。

市は、この評価結果を受け、「満足度を向上させるための主な施策」について検討し、より良い登米市への構築に向けたさまざまな施策に取り組んでいきます。

※結果の詳細は、市公式ホームページに掲載しています

【問い合わせ】企画部企画政策課

満足度が高い上位3項目

- ① 上下道の整備
- ② 消防・防災対策の充実
- ③ ごみ処理の適正化・資源リサイクルの推進

満足度が低い下位3項目

- ① 地域医療の充実
- ② 公共交通機関の整備・充実
- ③ 商業の振興

課(企画政策係)

☎02220(22)2147

健康

9月の献血日程

- ① 4日(水)
▶ 迫体育館
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30
- ② 7日(土)
▶ イオンタウン佐沼
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30
- ③ 20日(金)
▶ 南方総合支所
10:00 ~ 11:30



※日程は変更になる場合がありますので、最新の日程は、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール
●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

☎ 0220(58)2116
☎ 0220(58)3345
✉ kenkosuisin@city.tome.ni
yagi.jp

【申込期限】9月12日(木)
【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

市は、心の健康を大切に考える人の輪を広げながら、お互いに支え合えるまちを目指し、こころの元氣サポーター養成講座を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

【場所】市役所南方庁舎
【対象者】心の健康づくりを応援したい人や再受講したい人
【定員】35人(先着順)
【申込方法】電話、ファクシミリまたは電子メールで、住所氏名、電話番号を連絡ください

こころの元氣サポーター養成講座を開催

開催日時	内容
9月18日(※) 午前10時~11時45分	開講式 講話 「気持ちのいいコミュニケーション」 講師 東北学院大学教養学部人間科学科 臨床心理士 東海林渉氏
10月8日(※) 午前10時~11時45分	講話 「ひきこもりについて知ろう」 講師 仙台白百合女子大学 精神保健福祉士 氏家靖浩氏
11月13日(※) 午前10時~11時45分	講話 「こころの寄り添い…傾聴について」 講師 メンタルパイロテージジャパンオフィスろごす 臨床心理士 吉田香里氏
12月3日(※) 午後1時30分~3時15分	講話 「こころの病気について知ろう」 講師 宮城県精神医療センター 医師 大野高志氏
12月24日(※) 午前10時~11時45分	講話 「いのちのはじまり」「SOSの受け止め方」 講師 健康推進課 助産師・保健師

☎ 0220(58)2166

【問い合わせ】市民生活部国保年金課(年金医療係)

【申請場所】各総合支所市民課(市民係)

【申請者】精神障害者保健福祉手帳1級、身体障害者手帳1、2級または3級内部障害の身体障害者手帳、療育手帳Aの所持者、特別児童扶養手当1級の該当者

※現在の助成対象者は、申請不要です

心身障害者医療費助成制度が変わります

10月から、「心身障害者医療費助成制度」が「障害者医療費助成制度」へ変わり、新たに精神障害者保健福祉手帳1級の所持者が対象になります。新たな対象者には案内通知を郵送しますので、忘れずに手続きしてください。

9月の休日当番医

9月のこころの相談	
日	場所・受付時間・担当・予約先
5 (※)	米山総合支所 10:00~14:00 カウンセラー ☎0220(55)2112(米山総合支所)
10 (※)	迫保健センター 13:30~15:30 医師 ☎0220(22)5554(迫総合支所)
11 (※)	豊里公民館 13:30~15:30 カウンセラー ☎0225(76)4113(豊里総合支所)
13 (※)	中田保健福祉会館 13:30~15:30 医師 ☎0220(34)2311(中田総合支所)
精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。	
登米市民病院小児科日曜日救急診療	
●診療時間 9:00~17:00(受付16:30まで) 【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511	

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
1 (日)	豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
8 (日)	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	布施歯科医院(迫町) ☎0220(22)2048
15 (日)	わたなべ内科クリニック(迫町) ☎0220(21)5335	中江歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7767
16 (祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	まつお歯科医院(迫町) ☎0220(28)2311
22 (日)	新田診療所(迫町) ☎0220(28)3398	東和歯科医院(東和町) ☎0220(53)3811
23 (祝)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
29 (日)	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
●診療時間 9:00~17:00 【休日急患当番医】 ●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間) ●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511 【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084 ※月~金曜日(休日を除く) 【歯科休日当番医】 【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。		

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



合宿通学で友情と絆深め合う

北方小学校(成瀬陽子校長、児童191人)の「コミュニティ・スクール」の合宿通学は6月30日～7月3日の4日間、北方公民館で開かれ、4～6年生36人が公民館で合宿しながら小学校に通学しました。

合宿では、郷土料理「はっと」作りや星の観察、温泉の源泉をたき火で沸かしたドラム缶風呂などを体験。参加した児童は、友達や地域住民との絆を深め、忘れられない思い出をつくりました。

優勝を目指して3種目で熱戦

「第14回とよまスポーツ祭」が7月14日、登米総合運動公園と登米中学校で開かれ、グラウンドゴルフ、ユニカール、ソフトボールの3種目で熱戦を繰り広げました。

選手たちは声を掛け合い、心地よい汗を流しながら競技を楽しみました。ソフトボールは接戦の末、逆転で鉄砲町チームが優勝。グラウンドゴルフは入谷チームが、ユニカールはかわばたAチームがそれぞれ優勝し、市大会への出場を決め、喜びを分かち合いました。

登米



東和



森林の守り人から仕事を学ぶ

「錦織こどもステーション」(錦織公民館主催)は7月30日、米川の蚕飼山と綱木農村公園を会場に開かれ、小学生21人が森林について学びました。

子どもたちは、講師の米川生産森林組合職員から、森林の管理について話を聞き、木の伐採作業を見学。大きな杉の木が切り倒されると、子どもたちは驚きの表情を見せていました。その後、間伐材を利用した本棚作りでは、真剣な眼差しでくぎ打ちなどを体験しました。

やまがっこで夏休みの思い出

「第15回やまがっこ」(上沼コミュニティ運営協議会、上沼小学校区子供育成会共催)は7月27日、上沼ふれあいセンター、上沼小学校や長沼ボート場で開かれ、児童約120人が参加しました。

1、2年生はレクリエーション、3、4年生はニュースポーツ、5、6年生はボート・カヌーなどを体験。レクリエーションにはジュニアリーダーも参加し、活動を盛り上げるなど、参加した児童たちは、楽しみながら交流を深めました。

中田



豊里



迅速な応急手当が救命の鍵

豊里支部婦人防火クラブ(三浦由美子会長)の研修会は7月6日、豊里公民館で開かれ、会員25人が参加し、救急救命処置を学びました。

講師の消防署南出張所の消防士は「病気や事故などで心停止になった人を救うためには、救急車が到着するまでの間に速やかな応急手当が大事」と説明。参加者は、訓練用の人形で心臓マッサージや人工呼吸、自動体外式除細動器(AED)を使い、応急手当での知識と技術を身に付けました。

心に響き合う元気なあいさつ

「あいさつ運動」は7月19日、米山中学校と米山地区の3小学校の通用口で実施され、青少年のための登米市民会議米山支部(海野達兄会長)の会員らが参加しました。

運動は、健全な青少年を育成するために年間2~3回実施しています。肌寒い梅雨空の下、登校する児童・生徒に対し、会員らが「おはよう」と声掛けすると、子どもたちは「おはようございます」と笑顔で元気にあいさつを返し、爽やかな朝を迎えました。

米山



石越



交流広がるゲートボール大会

「第34回登米市石越あじさいゲートボール大会」(石越町ゲートボール協会主催、猪股龍一会長)は7月6日、石越総合運動公園で開かれ、30チーム、約150人の選手が参加し、競技をしながら交流を深めました。

今年で34回目を迎えた本大会は、1985年から毎年開催され、市外からも多くのチームが参加。ゲートボール愛好家による白熱した試合が繰り広げられ、志波姫チーム(栗原市)が優勝しました。

人生で大切なこと学ぶ志教育

西郷小学校(小野寺由子校長、児童89人)の「志教育」は6月27日、同校で開かれ、全校児童が将来のために大切なことなどを学習しました。

講師には、南方町出身で鉄道写真家の武川健太さんを招き実施。武川さんは、自身が鉄道写真家になったきっかけや、何かに興味・関心を持って取り組むことの大切さを話しました。講話の後には、写真から季節を想像するゲームが催され、子どもたちは楽しい時間を過ごしました。

南方



津山



つやま幼稚園で最後の夏祭り

「七夕つやまつり」は7月5日、つやま幼稚園で開かれ、この日を待ちわびた園児たちが、お祭りを楽しみました。

来年4月からこども園になるため、つやま幼稚園として開催するのは今回が最後。子どもたちは、浴衣や甚平を着て参加し、保護者が出店した射的、輪投げ、スタンプラリー、スーパーボールすくいや、じゃがいもすくいなどで賑わいました。花火大会では、打ち上げ花火やナイアガラ花火に大歓声が上がりました。

Books

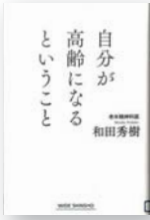
9月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は迫図書館です

一般向け

PICKUP_04 「自分が高齢になるということ」



和田 秀樹／著
認知症は老化の自然な姿であり、素直に受け入れることが大切です。認知症になっても人生を幸せに送るためのヒントを、老年精神科医が説いていきます。

PICKUP_05 「イギリスのお菓子とごちそう」

アガサ・クリスティーの食卓



北野 佐久子／著
イギリスの推理作家、アガサ・クリスティーの作品に登場する食事やお菓子を通じて、イギリスの食文化が学べる一冊。ミステリー作品にちなんだレシピ付き。

PICKUP_06 「東北ゆったり山歩き」

厳選コースガイド



木暮人倶楽部 森林・山歩きの会／監修
東北地方の山々の自然、風景を写真入りで解説。お勧めコースや見どころ、温泉などの立ち寄りスポットも紹介され、四季折々の山歩きを満喫できます。

子ども向け

PICKUP_01 「聴導犬こんちゃんがくれた勇気」

難病のパートナーを支えて



高橋 うらら／著
耳の不自由な人をお手伝いする聴導犬、シーズーのこんちゃん。こんちゃんがパートナーと出会うまでの訓練などを描くノンフィクション作品です。

PICKUP_02 「本屋さんのルビねこ」



野中 柊／作、松本 圭以子／絵
本屋の片隅で、本のほこりから生まれた猫のルビ。食べて、遊んで、本を読んで、すくすく大きくなりました。お客さんが探している本を見つけることができるかな。

PICKUP_03 「こびと桃がたり」



なばたとしたか／作
モモを食べ尽くしてしまう小人「オニモズキ」に乗っ取られてしまった桃園。おじいさんから渡された「桃守りの書」を手に、オニモズキ退治へいざ出発。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

第20回登米市絵本原画展

【開催期間】9月5日(木)～8日(日)
午前9時30分～午後5時(8日は午後3時まで)

【場所】登米祝祭劇場(小ホール)

【入場料】無料

【展示作品】

「恐竜トリケラトプスとゴルゴサウルス」黒川みつひろ／作・絵

「火あやかし」飯野和好／絵と文

【おはなし会】9月5日(木)～8日(日)▶午前の部＝午前9時30分～正午▶午後の部＝午後3時～5時(7日は午前のみ、8日は午前11時まで)

【よい絵本の展示】宮城県図書館選定図書の展示

【イベント企画】

①ぬり絵とおり紙であそぼう／9月7日(土)午後1時～3時

②親子ふれあいコンサート／9月8日(日)午後1時30分～2時30分

③お楽しみ抽選会／9月8日(日)午後2時30分(抽選で20人に作者サイン入り絵本をプレゼント)

【問い合わせ】迫図書館

☎0220(22)9820



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書館 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

Health

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

7月5日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



青山 朋生くん
(迫町光ヶ丘東)



阿部 友俊くん
(迫町山の内)



岡 琉翔くん
(迫町新町)



菅原はれるちゃん
(迫町東表)



鈴木ひよりちゃん
(迫町萩洗)



瀬瀬 優愛ちゃん
(迫町新町)



田中ひかりちゃん
(迫町山の内)



中嶋 亮太くん
(迫町錦東)



尾上 永樹くん
(登米町館山)



村田 杏樹ちゃん
(東和町錦織1区)



山田 紬葵ちゃん
(東和町錦織1区)



赤沼 尚弥くん
(中田町加賀野一)



佐々木明彩ちゃん
(中田町加賀野二)



佐藤 詩奈ちゃん
(中田町加賀野一)



鈴木 菜央ちゃん
(中田町野元)



鈴木 梨愛ちゃん
(中田町龍壇)



高橋 優翔くん
(中田町森六荒谷)



千葉 咲奈ちゃん
(中田町加賀野一)



三浦 璃乃ちゃん
(中田町神ノ木)



岩城 蘭ちゃん
(豊里町下町)



鈴木 紬ちゃん
(米山町清水)



藤原 晴ちゃん
(米山町六軒屋敷)



室橋凜々花ちゃん
(米山町猪込)



山内彩矢佳ちゃん
(米山町新町)



野家 悠杜くん
(石越町第十四)



高橋 昂太くん
(南方町山成)



千葉あかりちゃん
(南方町一ノ曲)



千葉 蓮斗くん
(南方町柳沢)



鈴木 暖人くん
(南方町新高石)



鈴木 莉音ちゃん
(南方町大門)



菊地 紫月ちゃん
(津山町横山8区)



須藤 謙太くん
(津山町本町三丁目)

むし歯がなかった子は、市内9地区で37人中32人でした

むし歯や歯周病は生活習慣病です

～はじめよう 健康はお口から～

歯周病は、糖尿病や心臓疾患などの生活習慣病と深い関連性があります。高齢者に多い誤嚥性肺炎は、歯周病菌が唾液とともに気管から肺へ入ることが原因の一つです。



市は、本年度節目を迎える年代の皆さんを対象に、歯周病検診を実施します。症状がない時期から歯周病検診を受診し、健康寿命を延ばしましょう。

【対象者】

31歳(昭和63年4月1日～平成元年3月31日生)

40歳(昭和54年4月1日～昭和55年3月31日生)

50歳(昭和44年4月1日～昭和45年3月31日生)

60歳(昭和34年4月1日～昭和35年3月31日生)

70歳(昭和24年4月1日～昭和25年3月31日生)

※対象者には個別に通知書を送付しています

【受診期間】7月1日(月)～12月31日(火)

【受診方法】市内歯科医院での個別受診です

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域医療係) ☎0220(58)2116

高井 なおさん(19)

たかい・なお
東和町・米谷4区

★身長と血液型 153㎝でO型です。

★現在は 栗原市にある、ガラスや液晶などを成膜加工しているジオマテックで今年の4月から働いています。高校で学んだ情報技術を生かした仕事がしたいと思い、先生からの勧めもあったので、今の会社に就職しました。専門用語が多くて難しいこともありますが、勉強して将来は頼ってもらえるようになります。

★自分の性格 自分で実感はありませんが、周りの人からは、気が利いて状況を見て動けると言われます。

★趣味は バドミントンです。小学1年から始めて、高校まで続けました。今は地元のスポーツ少年団でコーチをしています。子どもたちの成長する姿を見るとうれしくなるので、教えるのが楽しいですね。

★休日は ボランティアでジュニアリーダー育成の手伝いをしています。父がジュニアリーダーをしていたのがきっかけで、中学の時に参加しました。活動を通して人脈が広がったので、参加して良かったです。車で出掛けるのも好きで、先日は岩手県に行って温泉に入ってきました。

★今やってみたいことは ジュニアリーダーの資格を生かして、子どもを対象にした自然体験のイベントを企画してみたいです。

★理想の男性像 優しいだけでなく、直した方がいいところがあれば、しっかり注意してくれる人がいいですね。

★登米市について一言 人柄がいいと思います。自然も豊かできれいなので、住んでいて落ち着きますね。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード





Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

地紙 遥斗君

じがみ・はると 東郷小6年
南方町・大門

ヒーローになりたい

ぼくの将来の夢は、日本で活躍するプロ野球選手になることです。プロ野球の試合を観戦したときに、最後まで諦めずに、格好いいプレーをする選手を見て、ヒーローみたいだと思いました。そして、勝っていても負けていても、チームの仲間と同じ目標に向かって頑張ろうと一生懸命な気持ちでプレーする姿に憧れて、ぼくはプロ野球選手になりたいと思うようになりました。

今ぼくは「バリキーズ」というチームで夢をかなえるために練習に励んでいます。ぼくのお父さんが監督で、厳しく教えてくれます。チームの練習がない日も、家で練習に付き合ってもらっています。

たくさん練習したおかげで、レギュラーとして試合に出場しています。試合では、上手にプレーすることだけでなく、仲間がエラーをしても優しく励ますように心掛けています。まずは、チームのヒーローになり、夢を絶対にかなえます。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



門田 采暖ちゃん(1歳)

2018年4月2日生まれ
迫町・天形 光男さんの長女
お外で遊ぶのが大好き。可愛い采暖スマイルがこれからもずっと輝きますように。



藤原 優奈ちゃん(2歳)

2017年3月31日生まれ
迫町・山ノ神 優也さんの長女
癒し担当優奈。ぴーちゃんをお部屋まで送って行くのが日課。いつもありがとう。



齋藤 凧沙ちゃん(1歳)

2018年8月8日生まれ
迫町・舟橋 秀和さんの長女
いつもにこにこ笑顔の凧沙、癒やしてくれてありがとう。これからの成長が楽しみです。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



渡邊 幸作さん(72)
あき子さん(70)
南方町・裏大岳
1969(昭和44)年3月入籍

これからも夫婦2人で一緒に農業を

★二人のなれ初めは

【幸作】いつの間にか話すようになって、いつの間にか結婚してだな(笑)。

【あき子】姉の旦那さんが主人の友達だったのがきつかけで知り合ったの。私の実家も農家で手伝いしてながら、農家の嫁なら務まるかなって思ったんだよね。

★結婚当時の思い出は

【幸作】年に1回旅行したことがな。青根温泉や福島県に行ったの。

★お互いの性格は

【幸作】さっぱりした性格だね。
【あき子】自分がこうと決めたら、とにかく真つすぐ突き進

むんだね。

★夫婦円満のコツは

【あき子】お互いに何か頼んだりすると、嫌な顔をしないですぐに動くから、けんかにならないよ。けんかした記憶もほとんどないかな。

★現在の楽しみは

【幸作】同じ年代の農業仲間と会って情報交換して、互いに勉強しながら農業すんのが楽しいよ。中学校時代の同級生と酒を飲んだり、旅行してんだげど、それも楽しみだね。

【あき子】やっぱり農業してんのが楽しいかな。農業は夫婦2人でできる仕事だから好きなの。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「迫川の思い出」

母なる川、豊かな水をたたえて悠々と流れて止まらぬ迫川。悲喜こもごものロマンを秘めて太古の昔から流れ、太平洋に注ぐ母なる川です。佐沼高校の校歌の一節に「昼深きせせらぎは、とほく来て遠く去る、迫川その瀬のそよぎ」とも歌われています。

私は6人きょうだいの長男で、男は私だけでした。家は錦橋に近い土手の下にあり、土手を駆け上げれば目の前が迫川でした。小学生の頃の夏は、

毎日のように一日中「ざっこ」釣りに夢中で、親からはよく怒られていた記憶があります。あの頃の迫川は、所々に雑草の生えた広い砂丘があり、

水もきれいで、浅瀬にはメダカや小さいフナが群れが透け

佐々木 英夫さん(80)

東京迫会副会長
迫町(錦西)出身



て見え、深い所では股までつかって釣りや水浴び(水泳)を楽しむことができ、子どもたちの良い遊び場でした。

夏の夜は、大人たちの夕涼みの場所でもあり、盆踊り、花火大会、先祖をしのぶ灯笼流しをしたのを覚えています。冬は、すが(氷)が張った川面を下駄スケートや土手の上からのそり滑りで競い合いました。春は、鹿ヶ城公園のお花見や町民運動会など、迫川の自然環境は、四季を通じてさまざまな体験をさせてくれました。

当時のきやど(街道)はどこも砂利道で、家の前の土手を牛馬車が往来するのどかな風景でした。つるべでくみ上げた井戸水は冷たく、井戸で冷やしたスイカはとてもおいしかったです。また、新鮮な野菜を農家の人が毎朝売りに来てくれました。60年の歳月を飛び越え、味覚まで走馬灯のように思い出します。

平成29年9月に在京宮城ふるさと協議会が企画した、登米市を訪問するツアーに、妻と妹と一緒に参加しました。長沼フットピア公園、石ノ森章太郎ふるさと記念館、明治村などを見学し、古里での懐かしい思い出の一ページになりました。

おらほの産直

道の駅林館「森の茶屋」



新発売の「水かぶりマフィン」(350円)。マフィンに振りかけられた刻んだココナッツは、米川の水かぶりで男たちが身につけるしめ縄装束をイメージしています。



ソフトクリームは300円。ミニサイズは220円で販売しています

今月は、道の駅林館「森の茶屋」の熊谷信駅長にお話を伺いました。

Q お勧め商品などを教えてください

お勧めは、米川の水かぶり
がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念して発売した「水かぶりマフィン」で

す。しっとりした食感で、ちょうどいい甘さのクリームが入っているのが特徴です。クリームは、くるみ味とずんだ味の2種類あります。

また、今の時期はソフトクリームがお勧めです。中でも、東北でここだけしか買うことのできない、新感覚「濃厚梅干し味」の男梅ソフトクリームは、爽やかな酸味があり甘さ控えめなので、男性にとっても人気があります。

Q これから開催されるイベントなどを教えてください

9月下旬には、いよいよ新米の販売が始まります。販売



東和町産の多品種の新米を販売しますので楽しみに

開始に合わせて、新米の試食販売会を予定しています。ひとめぼれやササニシキのほか、ミルクキークイーンなども販売しますので、楽しみにしててください。

【問い合わせ】道の駅林館「森の茶屋」
☎0220(45)1218

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!

●10月号は短歌です。住所・氏名電話番号を記入し、8月30日(金)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。

●応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳

人生の原動力は我主演

俳句

十葉の匂ふ手に受く宅配便

ばたばたと赤房下の扇かな

風鈴の軽ろき音色の厨窓

ほととぎす夕影深く父母の墓

青葉風仕立て直しの衣届く

佐々木儀一 (石越)

小野寺和彦 (東和)

千葉 勝保 (東和)

村上 君枝 (東和)

石川 敦子 (中田)

小野寺夕へ子 (中田)

炎天の農夫の動き隙もなく

斑鳩の青水無月の匂ひかな

百合の花東北道を潤して

梅雨晴れの鶴亀橋やバスの旅

今もぎし花付き胡瓜食膳に

桑の実や食めば幼の友らあり

母の香の浴衣なつかし紺緋

羅をさらりと羽織る古希の会

菊地 典子 (中田)

黒田 律子 (中田)

千葉 信子 (中田)

浅野のり子 (津山)

佐竹 恒子 (津山)

佐藤喜美子 (津山)

高橋ちよの (津山)

山田 直信 (津山)

情報場

広報 Information

催し

伊達文化を今に伝える 登米薪能



登米秋まつり期間中に登米薪能が開催されます。260年にわたり受け継がれてきた登米能を、この機会にぜひご覧ください。

【日時】9月14日(土)午後5時～7時30分(開場11午後4時)
【場所】登米町伝統芸能伝承館「森舞台」
【演目】能「羽衣」、狂言「柿山

夜間納税相談窓口
(8月・9月分)
【日時】8月29日(木)
9月26日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部収納対策課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

伏、仕舞

【入場整理券】A席2500円、B席1500円

※入場整理券は電話予約または観光物産センター「遠山之里」売店で購入できます

※全席指定、申し込み順に前席から。満席次第締め切り

【問い合わせ】とよま振興公社
☎0220(52)5566

陸自東北方面隊 創隊59周年音楽フェス

【日時】9月28日(土)午前11時～午後1時

【場所】トークネットホール仙台(仙台市民会館)

【入場料】無料

【申込方法】往復はがきの裏面に郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、人数(1人または2人)を記入し、8月30日(金)までに〒983-

8580(住所不要)総監部広報室「音楽演奏会」係へ送付してください
【申し込み・問い合わせ】東北方面総監部広報室
☎022(231)1111
※詳しくは、東北方面隊ホームページをご覧ください



全国レク大会in宮城 2019で元気に

「ありがとう復興進む伊達のまち。みんなのチカラレクぞから。」を大会スローガンに掲げ、県内各地で心を元気にする催しが開催されます。
【開催期間】9月13日(金)～15日(日)

【内容】フォークダンスやユニカールなど、13の種目別全国交流大会や研究フォーラム、ウォークラリー、ニュースポーツ体験など
【問い合わせ】第73回全国レク大会in宮城2019実行委員会事務局(宮城県レクリエー

シヨン協会内)
☎022(718)0951
※詳しくは、協会ホームページをご覧ください

視聴覚センター 映画上映会

所蔵する映画作品の上映会を開催します。

【上映作品】▼みつばちマーヤの大冒険2▼ハニー・ゲーム
【日時】9月29日(日)午後1時30分から上映開始(開場11時後1時)

【場所】市視聴覚センター(第1研修室)

【入場料】無料

【定員】50人(先着順)

【申込方法】電話

【問い合わせ】市視聴覚センター
☎0220(22)5219

オレンジカフェで 癒しのひとときを

オレンジカフェは、認知症の患者やその家族、地域の人などが集まり、情報交換したり、おしゃべりを楽しんだりする場です。音楽の生演奏を聴き、お茶を飲みながら、誰でも相談や専門家のアドバイスが受けられます。

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社
快適生活 創造企業
災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFCクマナン 【関連企業】
■コインランドリー-清潔空間 ■なごみの家きらり ■網ネオウイング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅	
定住促進住宅	<p>中田定住促進住宅 1号棟301号室、302号室(3階) (中田町石森字前田88番地1) ▶ 募集戸数 = 2戸(3DK) ▶ 家賃月額 = 3万500円 ▶ 駐車場なし</p>

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります
 ※東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています
 ※詳しくは、建設部住宅都市整備課までお問い合わせください
【申込期限】9月2日(月)
 ※期限厳守・郵送不可
【申し込み・問い合わせ】
 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
 ☎ 0220(34)2316

【日時】9月25日(水)午後1時30分～3時30分
【場所】石森ふれあいセンター
【参加費】500円
【定員】30人
【申し込み・問い合わせ】
 ▼NAOMUSICOFFICE(担当:山本)
 ☎090(7329)4277
 ▼迫地域包括支援センター
 ☎0220(22)1152

柳生心眼流保存会創立35周年記念大会を開催

【日時】9月8日(日)午後1時
【場所】南方武道伝承館
【入場料】無料
【問い合わせ】柳生心眼流甲冑柔術保存会事務局(担当:佐々木)
 ☎090(4559)8381

募 集

地域協働のまちづくり 事業をサポート

地域の特色を生かした个性的なまちづくりや、さまざまな地域課題を効果的に解決するための事業を支援。令和2年度の実施事業が対象です。
【資格要件】①～④全ての要件に該当する団体
 ①市内に活動の拠点がある
 ②構成員が5人以上
 ③運営や組織に関する規約または会則を定めている
 ④政治活動、宗教活動または営利を目的としていない
【事業期間】単年度。ただし、事業の性質上、実施期間が複数年度にわたる場合は、2年を限度とします
【補助金の額】補助率2分の1

以内で、50万円を上限に補助。ただし、事業期間が複数年度にわたる場合、2年目は3分の1以内
【申込期限】9月30日(月)

【対象経費の例】

項目	対象経費	対象外経費
人件費	講師の謝金	会員や参加者の謝金、日当
旅費	講師の活動に要する交通費	会員の市内外への交通費
需用費	事務用品費、チラシ作成費、食料費(会議の茶菓代、講師への弁当代)	懇親を目的とした食事代、光熱水費(団体事務所などに係るもの)
役務費	郵便料、切手代、機材の保険料	会員所有の携帯電話料金
委託料	団体が実施困難な事務の委託料	事業の全部を委託した場合の委託料

【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
 ☎0220(22)2173
 ※申し込みの際は、事前にご相談ください

パソコン(中級)講習会 受講生を募集

【講習内容】①ワード/②エクセル
 日(木)～27日(金)午後1時30分～4時
 ② エクセル/10月1日(火)～2日(水)午後1時30分～午後4時
 ③ パワーポイント/10月3日(木)～4日(金)午後1時30分～4時
【募集人員】講習項目ごと先着10人(選択して受講可能)
【場所】市視聴覚センター(第1研修室)
【受講料】無料
【申込期限】9月20日(金)
【申込方法】電話
【申し込み・問い合わせ】市視聴覚センター
 ☎0220(22)5219

【開催日】①9月11日(水)②10月5日(土)③10月23日(水)④11月6日(水)⑤12月11日(水)⑥12月24日(火)⑦令和2年1月8日(水)⑧1月22日(水)⑨2月5日(水)⑩3月3日(火)
 ※希望者は前日までに電話で申し込みください
【時間】午前9時30分～11時(②は午前9時から)
【場所】南方保育所(②は南方農村環境改善センター)
【対象者】就学前の乳幼児
 ※詳細は問い合わせください
【申し込み・問い合わせ】南方保育所
 ☎0220(58)2238

DAIYU HOME CENTER 登米中田店
 収穫用品各種 夫量入荷しました!!

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日
 税込3,240円以上お買上げで
5倍ポイント

DAIYU HOME CENTER 登米中田店案内図 広告
 宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
 営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**親子で体験保育
スマイルキッズデー**

【日時・場所】▼9月12日(木)
午前9時45分～11時 白鳥ゆめっ子園 ▼9月13日(金) 午前9時45分～11時 白鳥水の里 とも園
※希望者は3日前までに電話で申し込みください
【対象者】1～3歳未満児
【内容】運動会ごっこ
【申し込み・問い合わせ】
▼白鳥ゆめっ子園
☎ 0220(22)1108
▼白鳥水の里 とも園
☎ 0220(23)9811

**応急手当普及員
認定講習受講者を募集**

事業所や自主防災組織などで、普通救命講習(心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など)の指導をするために必要な知識や技術を学べます。
【日時】9月11日(水)～13日(金) 午前8時45分～午後5時
※全日程を受講しないと認定されません
【場所】消防防災センター
【定員】30人程度
【受講料】無料
※別途テキスト代4937円がかかります

【申込方法】消防署、各出張所にある申請書に必要事項を記入し、9月4日(水)まで申し込みください
【問い合わせ】
▼消防本部警防課(救急救助係)
☎ 0220(22)1901
▼消防署救急係
☎ 0220(22)2119

**カップハーフマラソン
ボランティア募集**



【日時】12月1日(日) 午前7時～正午(雨天決行)
【場所】登米総合体育館(とよま蔵ジウム)
【活動内容】▼走路員 2 マラソン

ねんきんだより

**出産前後の国民年金
保険料が免除になります**

平成31年4月から出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。
平成31年2月1日以降に出産をした人が対象で、出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間の国民年金保険料が免除になります。

出産予定日の6カ月前から届出できますので、お早めの手続きをお願いします。
届出用紙は、日本年金機構ホームページからダウンロードできるほか、各総合支所市民課または年金事務所へ備えてあります。

【問い合わせ】
▼古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

ンコースの交差点で選手などの誘導▼給水係 給水ポイントで選手用の水などの準備▼完走証配布係 完走した選手に完走証を配布
【応募資格】18歳以上
【申込期限】9月30日(月)
【申し込み・問い合わせ】カップマラソン実行委員会事務局(とよまスポーツクラブ蔵っこ)
☎ 0220(53)1155

**大事な命を救うため
普通救命講習会を開催**

【日時】9月15日(日) 午前9時～正午

**宮城県防災指導員
フォローアップ講習会**

【場所】消防防災センター
【定員】30人(先着順)
【申込期限】9月9日(月)
【申込方法】消防署、各出張所へ電話で申し込みください
※再講習者も募集しています
【問い合わせ】消防署救急係
☎ 0220(22)2119
県は、防災に関する知識や技能習得の推進と、地域の防災リーダーとしての自覚を高めるため、防災指導員を認定しています。自主防災組織の活性化と、さらなる防災力の

株式会社 **刺蒸くまがい** ...働く会社... 法事・宴会 広告
中田中学校通り 0220-34-5002
株式会社 **誠香社** 葬儀からご法要までの一環システム
登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)
24時間受付 0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
8/1 ① ～ 9/13 ⑤	●ほし☆きらりっ！ドリーム☆キッズ展 【時間】午前10時～午後5時 ※最終日は正午まで 【会場】レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
1④	●千代乃会 舞踊コンサート 「はんなりの舞 其ノニ」 【開演】午後1時 【会場】大ホール 【入場料】2000円	千代乃会 ☎ 090(7522)3931
5① ～ 8④	●第20回登米市絵本原画展 【時間】午前9時30分～午後5時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	迫図書館 ☎ 0220(22)9820
7④ 8④	●劇団ドリーム☆キッズ 第17回ミュージカル公演 「ほし☆きらりっ！～私のいちばん星～」 【開演】7日：午後6時 8日：午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】 大人：1000円 小中高生：500円 未就学児：200円 大人・小中高生 ペア：1300円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
14④ ～ 16④ (祝)	●写団登米写真展 【時間】午前9時～午後6時 ※最終日は午後5時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	写団登米 ☎ 0220(22)7689
15④	●第15回記念 ときめき市民コンサート拡大版 東京混声合唱団とうたおう 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】1500円/高校生以下無料 (要整理券)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
23④ (祝)	●みんなでe-sports体験会 ～ゲームがスポーツって本当かな？～ 【時間】午前9時30分～午後3時30分 【会場】大ホール、小ホール 【参加料】無料 (一部要申込)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
27⑤	●登米市小学校音楽文化祭 【開演】午前9時20分 【会場】大ホール 【入場料】無料	佐沼小学校 ☎ 0220(22)2740
29④	●岩本公水&若葉舞 豪華花の共演 【開演】午前10時30分 【会場】大ホール 【入場料】指定：3500円、自由：2500円	若葉舞・音楽事務所 ☎ 090(9425)9643

※9月の休館日は、2日、9日、17日、24日、30日です
※入場料は前売り価格です

向上を目的に、防災指導員の講習会を開催します。
【日時】10月12日(土)午前9時～午後3時40分
【場所】消防防災センター
【定員】50人程度
【対象者】宮城県防災指導員認定者
【参加費】無料
【申込期間】8月26日(月)～9月13日(金)
【申し込み・問い合わせ】総務部防災課(防災危機対策係)
☎ 0220(22)2130
※県内各市町でも、受講者を募集しています。詳しくは、県

総務部危機対策課のホームページをご覧ください

お知らせ

事業経営課題を解決 経営セミナーを開催

【日時】10月9日(水)午後1時30分～3時30分
【場所】市役所迫庁舎(2階大会議室)
【対象者】事業を営んでいる人
【内容】①経営セミナー ②事業承継セミナー、信用保証制度

の説明、個別相談会の開催、個別相談会は希望者のみ
【定員】30人(先着順)
【参加費】無料
【申込期限】10月2日(水)
※申込方法など、詳しくは宮城県信用保証協会のホームページをご覧ください
【問い合わせ】宮城県信用保証協会経営支援部経営支援課
☎ 022(225)5230

法定相続人を登記官が証明する「法定相続情報証明制度」を取り扱っています。
この制度を利用することで、各種相続手続きで戸籍謄本を何度も取得する必要がなくなり、手数料も無料で、複数ある相続手続きが同時に進められるため、とても便利でお得な制度です。ぜひ活用ください。
詳しくは法務局ホームページをご覧ください。
【問い合わせ】仙台法務局登米支局
☎ 0220(52)2070

人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目181 泉ネットワーク・ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

セルフディフェンス (自己防衛力)を高めよう

女性や子どもに対する声掛けやつきまといなどの被害は、下校や帰宅途中の路上で多く発生しています。

被害に遭わないためには、常に周囲を警戒することが大切です。「携帯電話を操作しながら」、「音楽を聴きながら」歩くなどの「ながら歩き」をせず、ときどき後ろを振り返るよう心掛け、常に周囲を警戒することで、自分の身を守りましょう。

【通報・相談先】

- ▶ 110番通報
- ▶ 登米警察署
☎0220(52)2121
- ▶ 佐沼警察署
☎0220(22)2121

創業のノウハウを学ぶ チャレンジセミナー

市内で創業を目指す人や新事業の進出を考えている人などを対象に、ビジネスプラン作成のコツや売り上げ・収益の向上につながるポイントなど、創業準備期から創業期に必要なノウハウを学べるセミナーを開催します。

【開催日】①9月28日(土)②10月5日(土)③10月12日(土)
(全3回)
【時間】午前10時～午後3時30分
【場所】登米中央商工会館
【内容】▼創業の心構え▼売れるための仕組みづくり▼利益計画を立ててみる▼事業計画書を作成しよう▼市の創業支援制度について▼創業者向け

融資制度についてなど

【定員】20人

【受講料】無料

【申込期限】9月13日(金)

【申し込み・問い合わせ】

▼登米みなみ商工会

☎0220(55)2331

▼登米中央商工会

☎0220(22)3681

▼みやぎ北上商工会

☎0220(34)3255

古川・築館・迫管内

障害者就職面接会を開催

ハローワーク古川・築館・迫の三所合同による「障害者就職面接会」を開催します。

【日時】9月19日(木)午後1時30分～3時30分(受付開始は午後1時)

【場所】大崎市古川総合体育館

(大崎市古川旭4-5-2)

【対象者】▼ハローワークに求職登録している障がい者(未

登録の人は、事前に相談ください)▼令和2年3月に支援

学校などを卒業する予定の障がい者

【参加企業】ハローワーク古川・築館・迫管内40社(予定)

【問い合わせ】ハローワーク迫

(求人・専門援助部門)

☎0220(22)8609

ご存知ですか

筆界特定制度

「筆界特定制度」は、土地の筆界(境界)トラブルを解決するため、法務局の筆界特定登記官が資料などを基に、現地の筆界の位置を特定する制度です。隣接地との筆界が分からずお困りの場合は、筆界特定制度をご利用ください。

【問い合わせ】仙台法務局不動産登記部門筆界特定室

☎022(225)5752

相談

生活や仕事などの悩み

相談に応じます

生活や仕事などの悩み、心

配事を専門知識を持つ支援員に相談できます。相談は無料で、秘密は守ります。

■出張相談日程・場所

開催日	時間	場所
8/27(火)	10:00～16:00	石越公民館
9/10(火)		津山公民館
9/24(火)		新田公民館
10/8(火)		米谷公民館

パソコン相談・講習会 9月の予定

■無料相談室

【日時】9月22日(日)午前10時～正午

【場所】東和町内(詳細は問い合わせください)

【申込期限】開催日の5日前まで

■講習会

【開催日】①デジカメ・画像処

理 ②会計報告 ③9月17日(火)午前10時～正午

子どもに関する悩みに経験豊富なカウンセラーが相談に応じます。相談は無料で、秘密は守ります。

子どもについての悩み ご相談ください

【参加費】2千円
【申込期限】開催日前日まで
【申し込み・問い合わせ】パソコン・ネット:みやぎ
☎0220(21)5262

■カウンセラーによる教育相談日

	相談日	相談時間
9月	10日(火)、17日(火) 24日(火)	①10:00～10:50 ②11:00～11:50 ③13:00～13:50 ④14:00～14:50 ⑤15:00～15:50 ⑥16:00～16:50
10月	1日(火)、8日(火) 15日(火)、29日(火)	
11月	5日(火)、12日(火) 26日(火)	

【相談場所】市視聴覚センター
【相談方法】面接相談、電話相

9月の納税

固定資産税・・・3期
 国民健康保険税・・・4期
 介護保険料・・・4期
 後期高齢者保険料・・・3期
 忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で

納期限 / 9月30日(月)

登米市の人口・世帯数

(令和元年7月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,585	9,879	10,443	20,322 (▲29)
登米	1,800	2,284	2,480	4,764 (▲2)
東和	2,345	3,072	3,170	6,242 (▲2)
中田	5,166	7,668	7,973	15,641 (▲15)
豊里	2,157	3,228	3,278	6,506 (▲12)
米山	2,835	4,447	4,589	9,036 (3)
石越	1,565	2,394	2,385	4,779 (▲20)
南方	2,709	4,185	4,367	8,552 (▲35)
津山	1,154	1,538	1,667	3,205 (▲10)
合計	27,316	38,695	40,352	79,047 (▲122)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和元年7月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R1	H30	増減数
人身事故発生件数	84件	102件	▲18件
死者数	2人	3人	▲1人
負傷者数	109人	127人	▲18人
物損事故発生件数	801件	953件	▲152件

※平成31年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

車線はみ出し事故を防止しましょう。

- 1 疲れや眠気を感じる前に必ず休憩を
- 2 「絶対に事故を起こさないぞ」と自己暗示
- 3 長距離の連続運転は2時間以内に

市内放射線の測定結果

測定日: 令和元年8月1日 単位: マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.04	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

談とも要電話予約
 【予約時間】月～金曜(祝日を除く午前8時30分～午後5時)
 【相談専用電話】
 ☎0220(22)8125
 【予約・問い合わせ】市教育研究所
 ☎0220(22)8029

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】9月27日(金)午後1時15分～4時15分
 【場所】迫にぎわいセンター
 【担当】佐竹孝行(司法書士)
 【相談専用電話】
 ☎0220(34)2308
 【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
 ☎0220(34)2734

女性のための面接相談・こころのケア講座を開催

DV(ドメスティック・バイオレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩み事など、人間関係で悩む女性のための面接相談および講座を開催します。一人で悩まないで、お気軽に相談ください。相談は無料です。秘密は守ります。
 【日時】9月18日(水)①面接相談 ②午後1時～4時
 【場所】登米保健所
 【申込方法】①は前日、②は9

年金相談に応じます 年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。
 【日時】9月26日(木)午前9時

✉ et-mthbs@pre.miyagi.lg.jp
 ☎0220(22)6118
 ☎0220(22)9242

就職・仕事の悩み無料相談 みやぎ若者サポステ

【開所日時】毎週月～金曜 / 午前10時～午後5時
 【場所】ふるさとプラザ(大崎市・JR古川駅前)
 【対象】15～39歳の職に就いていない人、その保護者、家族
 【申し込み・問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション
 ☎0229(21)7022

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

【日時】9月24日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～
 【場所】県東部保健福祉事務所属地地域事務所
 ※職業のあっせんではありませんせんのでご注意ください
 【相談・申し込み・問い合わせ】

▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」
 ☎0220(21)1011
 ☎0220(21)1012
 ▼福祉事務所生活福祉課(障福祉係)
 ☎0220(58)5552
 ☎0220(58)2375

ときめき人

Tokimeki bito



妻と共に 苦難を乗り越え 全国の舞台で 栄光つかむ

追町・三方島

佐々木 敏朗さん

ささき としろう
1950年生まれ 血液型/A型

Profile

仙台牛枝肉共進会 in Tokyo
では、昨年から2年連続で最
高賞のチャンピオン賞に輝
く。消防団活動にも尽力。市消
防団団長などを務め、2018年
秋に藍綬褒章を受章。
(右)名誉賞を受賞した枝肉と
佐々木さん。



牛肉の品質を競う「第21回全農肉牛枝肉共励会」は7月5日、東京食肉市場で開かれ、佐々木さんが最高位の名誉賞を受賞した。サシがきめ細やかで、「芯」と呼ばれるロースの中心部分がほかとは比較にならないほど大きく、審査員全員が佐々木さんの牛肉を名誉賞に選んだ。「牛の体形が良かったので、入賞できるかもしれないと思っていましたが、まさか名誉賞とは驚きました」と喜びの表情で振り返る。

畜産業を始めたのは20歳の時。当時農耕用として飼っていた牛1頭から始まった。その後、徐々に頭数を増やし、今では繁殖牛、肥育牛合わせて約170頭まで拡大。甘みがあり、くどくない脂が特徴で、首都圏の飲食店関係者からも好評を得てい

る。上質な脂にするために、こだわっているのは飼料。10年ほど前から、独自に配合した餌を与え、何度も改良を重ねながら肉質の向上に取り組み、その努力がついに実を結んだ。

「ここまで規模を拡大し、続けることができたのは何よりも妻の協力があつたからです。青年会などの活動で家を空けることも多くありましたが、一生懸命手伝ってくれました。BSEなど、数々の苦難も支えてくれたから乗り越えることができたと思います」と妻のもとめさんに感謝する。

「今回の受賞はとても励みになりました。これからも『おいしい』と言ってもらえるように努力していきます」。全国の舞台で栄光をつかんだ佐々木さん。その目は、すでにその先を見据えている。

編集後記

▼今号は英語教育を取材。

ALT一人一人が、授業内容を分かりやすいように工夫し、それぞれの思いを持って取り組んでいました。子どもたちもそれに応えるように真剣な表情に。一生懸命な姿勢が、思いを伝える一番の方法だと感じました。(三浦)

▼佐沼高の千葉主将の選手宣誓で幕を開けた第101回全国高等学校野球選手権宮城大会。佐沼高は、仙台三高との激闘の末に惜しくも敗れました。夢には手が届きませんでした。感謝の気持ちを含めたという選手宣誓は、多くの人たちの心に届いたのではないでしょうか。(高橋)

▼夏といえば海。海で目を開けて泳ぐアニメーションに、あり得ないと思っていました。が、海水では痛みを感じずに目を開けていられると、つい最近知りませんでした。できないと思っていることが、やればできることかもしれません。何事も決めつけず柔軟な思考を大切にしていきたいと思います。(小野寺)



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>

